

令和3年度の事業実績及び4年度の取組について

実施状況

1 参加登録者数（令和4年3月末時点）

352,174人（歩数計：310,968人 アプリ：76,146人）

※アプリは、歩数計との併用参加者 34,940人を含む

(1) 参加者の年代・性別の内訳

<内訳①：歩数計>

年代	全体	構成比(%)	男性		女性	
18歳～39歳	21,748	7.0%	8,579	2.8%	13,169	4.2%
40歳～64歳	107,628	34.6%	41,724	13.4%	65,904	21.2%
65歳～74歳	76,647	24.6%	30,982	10.0%	45,665	14.7%
75歳以上	104,945	33.7%	44,601	14.3%	60,344	19.4%
合計	310,968	100.0%	125,896	40.5%	185,087	59.5%

<内訳②：アプリ>

年代	全体	構成比(%)	男性		女性	
18歳～39歳	13,875	18.2%	4,403	5.8%	9,472	12.4%
40歳～64歳	47,557	62.5%	22,303	29.3%	25,254	33.2%
65歳～74歳	9,311	12.2%	4,998	6.6%	4,313	5.7%
75歳以上	5,403	7.1%	3,267	4.3%	2,136	2.8%
合計	76,146	100.0%	34,971	45.9%	41,175	54.1%

(2) 事業所の参加状況

●登録事業所数：1,228事業所 ●参加従業員数：歩数計44,002人、アプリ2,602人

2 リーダー設置状況（令和4年3月末現在）

982か所（他に、ローソン、ミニストップの「Loppi」端末でも送信可（市内400か所超））

業態		場所数
商店街加盟店		271か所
その他商業店舗		442か所
チェーン店・系列店	HACドラッグ(103)、クリエイトS・D(132)、ユーコープ(35)等	
個店	百貨店（京急・そごう・高島屋）、スポーツ店（ゼビオ等）、薬局等	
不特定多数が集まる場所	スカイビルB2カウンター、ルミネ1Fカードカウンター、大さん橋ターミナル等	
公共的施設		269か所
地域ケアプラザ（110）・地区センター（39）等		

3 アプリの運営状況

- スタンプイベント：これまで48回実施し、延べ6,293人参加
- ミッション（クーポンの配信）：これまで155回実施し、延べ95,145人参加
- ウォーキングコース：各区・局が推薦した154コースを掲載し、延べ28,739人参加
- 写真投稿：これまでに累計75,304件の投稿（1日平均206件）

令和3年度の取組

(1) ENJOY WALKING キャンペーン（令和3年8月1日～11月30日）

- アプリ新規登録キャンペーン（8/1～11/30）
アプリに新規登録し、歩数を送信した方を対象に毎月100名に商品券をプレゼント。
- チーム対抗戦（10/1～10/31）
アプリ参加者同士（2～10人）でチームを組んで1日平均8,000歩を目指すイベントを開催。8,000歩を達成したチームの中から抽選で50チームに商品券をプレゼント。
330チーム、938人が参加し、実施期間中のイベント参加者の歩数は前年同月に比べて、931歩の増加、イベント不参加者は前年同月に比べて130歩の増加となった。
- 歩数計アプリフォトコンテスト
テーマに沿った写真をアプリに投稿し、他のアプリ利用者から「行きたい！」を獲得した上位の方に景品をプレゼント。
【テーマ・投稿期間・投稿数】
・「きれいなお花で心も体もリフレッシュ！地元横浜の花」（10/1～11/14）、投稿数3,859件
・「紅葉狩りウォーキングで秋を満喫!!地元横浜の紅葉」（11/15～12/14）、投稿数3,219件
- 「参加者の声」募集（11/1～11/30）
参加して「良かったこと」「楽しかったこと」「普段の活用方法」を募集し、HPで紹介。100件の応募をいただき、HPで紹介させていただいた方の中から抽選で商品券をプレゼント。

(2) 表彰

①個人表彰

令和2年4月1日～3年3月31日の1年間で、目標歩数等を達成した方に表彰状や記念品を贈呈。

【表彰対象者：9,457人（歩数計：9,281人 アプリ：176人）】

②団体の取組促進

エントリー事業所や地域で活動する団体の取組を募集し、応募団体に賞状を贈呈するほか、特に優れた取組には副賞を授与。各団体の取組をまとめた事例集も作成。【応募3件、3月末に事例集発行】

令和4年度の取組

(1) アプリの利便性向上

アプリは歩数計に比べ機能が充実しており、耐用年数による再購入の必要がなく継続しやすい仕組みのため、ウェアラブル端末（スマートウォッチ）との歩数連携機能の追加や、血圧・体重の入力項目の追加、画面レイアウトを見やすいデザインに変更する等、アプリの利便性を向上させました。

(2) 新規参加促進・継続支援

働き世代・子育て世代、スマートフォンを持っている高齢者について、アプリの新規参加や歩数計からの移行を促進しつつ、スマートフォンを使用しない高齢者等に向け歩数計の配付も継続します。また、歩いて見つけたおすすめスポットや店舗を共有できる「写真投稿」、「フォトコンテスト」など、アプリ機能の活用等による「歩く機会の創出」、「街の魅力の再発見（横浜への愛着感の向上）」、「経済・地域活性化」につながる取組を第2期に引き続き実施します。

(3) ウォーキング・血圧測定習慣化チャレンジ

継続参加者に高血圧の新規発症抑制効果が確認されたことを受け、新たな取組として、「ウォーキングと血圧」をテーマとした企画を実施します。測定値のアプリへの自動転送機能付き血圧計を活用し、日々のウォーキングと血圧測定の習慣化にチャレンジしてもらうため、市内事業所を対象とした事業所向け取組とアプリ参加者を対象とした個人向け取組を、2年間を目安に実施します。

(4) 事業効果の検証

高血圧の新規発症抑制効果が確認されたため、さらに重症化予防等の効果を検証していきます。